

【Press Release】

報道関係者各位

2026年3月5日

Nothing Technology Japan株式会社

Nothing Phone (4a)とPhone (4a) Proを正式発表



ロンドンを拠点とするコンシューマー・テクノロジー・ブランド**Nothing**は、本日「Phone (4a)シリーズ」を正式に発表し、スマートフォンラインアップを大幅に強化しました。

洗練されたプレミアムデザイン、大胆なカラーバリエーション、クラス最高レベルのカメラと先進のペリスコープ望遠レンズ、そしてパワフルなSnapdragon®のパフォーマンスを融合させた、新しいPhone (4a)シリーズはミッドレンジのスマートフォンを再定義する強力なプロダクトです。最新のNothing OSを搭載したPhone (4a)シリーズは、ハードウェアデザインの暖かさのあるテクノロジー感を反映しながら、高速でスムーズ、そして高度にパーソナルなユーザーエクスペリエンスを提供します。

Nothingらしい洗練されたシースルーデザイン、強固な素材、抜群な耐久性、そしてより豊かな表現力を持つカラーパレットを融合させたPhone (4a) Proは、フラッグシップを彷彿させるパワフルなチップセットを搭載し、クラス最高のカメラ体験が可能です。Nothing OS 4.1は、スマートなAIツールと深いパーソナライゼーションを提供し、日々のタスクをさらにシンプルでクリエイティブなものにします。デザインとパフォーマンスの高度な両立を目指して設計されたPhone (4a)とPhone (4a) Proは、ユーザーの創造性のインスピレーションになり、もっと撮影したり、繋がりたくなることをサポートします。

■ 際立つデザイン

Phone (4a)シリーズは、Nothingのデザインをさらに進化させ、人間的な温かさと洗練されたエンジニアリングを融合させました。

Phone (4a) Proは、精密に作られたアルミ製ユニボディ、洗練されたフラットな表面、そしてNothingのスマートフォンで最薄の7.95mmの新しいデザインです。アルミユニボディの表面仕上げは上質な触り心地で、5300mm²の大型ベイパーチャンバーによる優れた冷却システム、そしてIP65の防塵・防水性能に加え、水深最大25cmの水中に最長20分間浸すテストもパスしています。

Nothingならではの特徴的なシースルーデザインがカメラとGlyphマトリックスを融合し、滑らかで精緻な仕上げを施されたメタルユニボディは未来感のある光沢を生み出します。

Phone (4a)、シースルーデザインの上部には、カメラ、赤い録画ライト、そして最新のGlyphバーが配置され、デザインとともに機能性が強調されています。下部では、シースルーデザインを通して内部構造を見ることができます。金属製ボタン、堅牢なカメラバンプ、そして強化されたフレームを備え、IP64準拠の防塵・防水性能と、最大水深25cmまで最長20分間の浸水に耐える設計により、抜群の耐久性を実現しています。カラーバリエーションも新たな次元へ進化しました。透明なブルーとソフトなピンクは、Nothingならではの洗練されたデザインを損なうことなく、温かみ、繊細さ、そして個性を表現しています。

■ 卓越したカメラ

Phone (4a) Proは、OIS付きソニー製LYT700cメインカメラと50MP 3.5倍望遠ペリスコープレنزを搭載し、最大140倍ズームを実現。Nothingスマートフォン史上最長のズームは、同クラスでは業界最高水準の性能です。ソニー製超広角カメラと32MP広角セルフィーカメラを加えたプロカメラシステムは、広大な風景や迫力あるポートレートから、遠くのステージや混雑した展示会場まで、あらゆるものを鮮明に撮影できます。TrueLens Engine 4を搭載し、Ultra XDR写真と4K Ultra XDRビデオに対応。ドルビービジョンに匹敵するHDR効果で、リアルな色彩、鮮やかなハイライト、そして没入感のあるディテールを美しく実現します。

Phone (4a)のカメラシステムは、OIS付き50MP 3.5倍OISペリスコープレنزと50MPメインカメラ、ソニー製超広角、そして32MP広角セルフィーカメラを搭載したクラス最高レベルの実力です。広大な風景からリアルなポートレートまで、0.6倍から70倍のズームであらゆるディテールを美しく捉えます。TrueLens Engine 4は、先進的なマルチフレームRAW処理、12層のAIセグメンテーションを搭載。Ultra XDR写真でも、モーションフォトでも、ポートレートでも、リアルなディテールを映し出しInstagramでも共有できます。ユーザー体験も強化され、専門家が設計したプリセット、細かく調整可能なプロ仕様の設定、不要なオブジェクトを削除するAI消しゴム、新しい7種類のNothingウォーター

マークが新たに加わります。

■ 進化したGlyphインターフェース

Glyphインターフェースは単なるライトではありません。機能的で遊び心のあるビジュアルデザインであり、気を散らすことなく、スマートフォンを裏返す手間を省くように設計されています。

Phone (4a)は、7つの正方形のライトゾーンに63個のミニLEDを配置した新しくデザインされたGlyphバーを採用しています。各正方形は、最大3500ニトのライトを正確に制御し、Phone (3a)のGlyphインターフェースよりも40%明るくなっています。2色射出成形ランプシェードを含む3つの特許取得済み技術を活用したこのデザインは、光漏れがなく、滑らかな光の拡散を実現し、明るい屋外でも通知を正確に確認することができます。Glyphバーは、写真や動画撮影のソフトな補助光としても使用できます。通話、メッセージ、充電、タイマーなどの通知は、進行状況によって自動的に通知されます。連絡先や通知はカスタマイズでき、サウンドを組み合わせることで、大切な情報を表情豊かで遊び心のあるパターンで確実に伝え、いちいち画面を確認する煩わしさを省くことができます。

Phone (4a) Proは、137個のミニLEDで構成されたPhone (3)でも採用したGlyphマトリックスを搭載し、さらに進化しました。これまでより少ないライト数でありながら、カバーエリアは57%拡大し、明るさは約3000ニトと2倍に向上し、常時表示ディスプレイでより鮮明で詳細な通知を伝えることができます。専用のGlyphボタンがなくても、人気のGlyphトイ(バッテリー、タイマー、デジタル時計、ソーラーパス、Glyphミラーなど)を楽しめます。通話、連絡先、通知にパーソナライズされたライトパターンを割り当てることもできます。さらに進化したGlyphマトリックスは、リアルタイムの情報を表示し、いちいちアプリを開かなくても今の状況を把握できるので、大切な情報を見逃すことがなくなります。

■ Nothing OS

Nothing OSは、派手さはなくとも美しく、動作は軽快で、どんなユーザーも簡単に使いこなせる、真に役立つOSです。

Android 16をベースにしたNothing OS 4.1は、新しくデザインされたアイコン、刷新されたロック画面、そして深みを増したダークモードにより、これまでもよりもさらにクリーンで直感的なインターフェースを実現します。フローティングアプリとサイズ変更可能なクイック設定によりマルチタスクが簡単になり、ウィジェットはこれまで以上に多彩になりました。AIダッシュボードではAI機能を正確に把握でき、最適化によりシステムの動作がよりスムーズで高速になり、カメラアプリとギャラリーアプリも強化されています。カスタマイズ機能では、アプリを非表示にしたり、Playgroundからウィジェットを作成したりできるようになりました。生産性と創造性が向上し、日々のコントロールにも役立ちます。

Nothing OS 4.1では、カスタマイズ可能でより鮮やかになったロック画面、リラクゼーションを重視した2つのウィジェット、画面全体に表示されるライブ通知のアップグレード、そしてGlyphインターフェイスが導入されています。洗練されたアニメーションと高速なアプリ起動により、スワイプ操作やインタラクションが簡単かつ直感的に行えます。Nothing OS 4.1はNothing OS 4.0をベースに、よりスマートでスムーズ、そしてよりパーソナルな体験を提供します。情報にアクセスしながら、リラックスして操作でき、操作性も抜群です。

Androidアップデートは3年間、セキュリティパッチは6年間提供されます。

■ Nothing AIで生活をシンプルにインスピレーションあふれるものに

Essential AIツールは、日々の生活を効率的にしてくれます。Essentialサーチは、キーワードを入力するだけで、複数のアプリから瞬時に情報にアクセスできます。Essentialメモリーは、アクティビティや保存したメモリーに基づいて検索結果をパーソナライズします。AIを活用してアイデアを具現化することもできます。Playgroundでは、コード不要で独自のEssential Appをホーム画面に作成・共有できます。Nothing Allは、スマートフォンをよりスマートに、よりパーソナルに、そして限りなく直感的に操作できるようにします。

(4a)シリーズで初めて、Essential Spaceはクラウドアクセスをサポートし、スマートフォン、デスクトップ、ノートパソコンなど、さまざまなプラットフォーム間でシームレスなクロスプラットフォーム利用が可能になります。

■ クラス最高レベルのディスプレイ

Phone (4a) Proは、6.83インチAMOLEDディスプレイを搭載。1.5K解像度、450PPI、144Hzのリフレッシュレートで、滑らかな操作性を実現します。最大ピーク輝度は5000ニトで、Nothingで最も明るいディスプレイです。Ultra HDRの写真や動画を驚異的なコントラストで美しく再現します。2500Hzのタッチサンプリングレートによる瞬時の応答性、2160Hz PWM調光により、暗い場所でも快適なゲームや視聴体験が可能です。Corning Gorilla Glass 7iを使うことで耐久性を強化し、クラス最高レベルのパフォーマンスと日常的な実用性を兼ね備えています。

Phone (4a)は、1.5K解像度(1224×2720)、440PPIの6.78インチAMOLEDディスプレイを搭載し、隅々まで精細な描写を実現します。最大ピーク輝度4500ニトのディスプレイは、直射日光下でもコンテンツを鮮明に映し出すことができます。120Hzのアダプティブリフレッシュレートと2500Hzのタッチサンプリングレートにより、スムーズな操作性と瞬時の応答性を実現。2160HzのPWM調光により目の疲れを軽減します。画面はCorning Gorilla Glass 7iで保護されており、前世代と比べ2倍の耐傷性を備え、1メートルの高さからの落下にも耐えるよう設計されています。

■ 最新のSnapdragon® 7シリーズプラットフォーム

Phone (4a) ProはSnapdragon® 7 Gen 4を搭載し、CPUが27%高速化、グラフィックスが30%向上、AI機能が65%強化されています。LPDDR5XメモリとUFS 3.1ストレージと組み合わせることで、アプリの切り替えがさらにスムーズになり、アプリ起動も高速化されました。メモリ操作は最大100%高速化、ストレージの読み取りは最大147%高速化されています。第7世代のQualcomm® AIエンジンは、デバイス上で生成するAIをサポートし、Snapdragon® 8シリーズに迫る高いパフォーマンスを実現します。充実したゲーム体験のサポートを備えたPhone (4a) Proは、あらゆるタスクを楽々と高速で処理します。最新のSnapdragon® 7s Gen 4を搭載した

Phone (4a)は、CPUとグラフィックスが前モデル比で7%高速化し、電力効率率は10%向上しました。LPDDR4xとUFS 3.1を組み合わせることで、データ速度が大幅に向上しています。Snapdragon® Neural Intelligenceと第6世代Qualcomm® AIエンジンを活用したAIパフォーマンスは、Phone (2a)と比較して最大92.5%高速化されています。

■ 聴く、見る、創る、そして遊ぶ

Phone (4a)シリーズは、5080mAhの大型バッテリーを搭載し、音楽、動画、ゲーム、メッセージの送受信を合わせて最大17時間使用できます。50W高速充電により、わずか30分でバッテリーの60%まで充電できます。高度なバッテリーマネジメントにより、毎日充電した場合で3年以上に相当する1,200回の充電サイクル後でも90%以上の容量を維持します。

■ サステナビリティはデザインの一部

Phone (4a) ProのカーボンフットプリントはNothingのスマートフォンで最小の50.5kg CO₂。Nothingの環境への取り組みにとって大きな一歩になりました。さらに、46の部品でリサイクル素材を使用。これは本体総重量の16.6%を占めています。パッケージはプラスチックゼロ。最終組み立て工程は完全に再生可能エネルギーで稼働しています。

■ 販売情報・価格

・Phone (4a)は、ブラック、ホワイト、ブルー、ピンクの4色展開。

メモリー構成は3種類。

- 8+128 GB - £349 / ₹31,999 / €349

- 8+256 GB - ₹34,999 / €389

- 12+256 GB - £399 / ₹37,999 / €429

日本以外のマーケットでの事前予約は、2026年3月5日よりnothing.techおよび一部のパートナーサイトで開始され、一般販売は2026年3月13日より開始されます。

*日本での展開については後日お知らせします。

Phone (4a) Proは、ブラック、シルバー、ピンクの3色展開。

メモリー構成は3種類。

- 8+128 GB - £499 / ¥39,999 / \$499 / €479

- 8+256GB - ¥42,999

- 12+256 GB - £549 / ¥45,999 / \$599 / €549

日本以外のマーケットでの事前予約は、2026年3月13日よりnothing.tech および一部のパートナーサイトで開始され、一般販売は2026年3月27日より開始されます。

*日本での展開については後日お知らせします。

**詳細な仕様と機能はnothing.techでご覧いただけます。

***最新情報を常に把握するには、[Instagram](#)、[TikTok](#)、[X](#)でNothingをフォローしてください。

****Phone (4a)、Phone (4a) Proの画像とビデオおよび製品ガイドは、こちらの[Phone \(4a\)メディアキット](#)、[Phone \(4a\) Proメディアキット](#)をご覧ください。

* Snapdragon®は、米国およびその他の国々で登録されたQualcomm Incorporatedの商標または登録商標です。

* その他、本プレスリリースに掲載の商品名称やサービス名称などは、一般に各社の商標または登録商標です。

* 本プレスリリースにおける各社の商標記載においては、TMや®などの商標表示を省略する場合があります。

Nothingについて

Nothingはロンドンを拠点とするコンシューマー・テクノロジー企業です。現状に疑問を持ち、既成概念に挑戦したいと考える世代のために、テクノロジーをつくっています。私たちのミッションは、テクノロジーを再び楽しいものにする事。そして、ルックも、サウンドも、体験もほかとは違う受賞歴のあるプロダクトを通じて、自己表現を後押しすることです。革新的なクリエイティビティを原動力に、Nothingは現在、世界で最も成長しているスマートフォンおよびコンシューマーオーディオブランドであり、過去10年で唯一の成長し続けている新しいスマートフォンブランドです。11,000人のコミュニティ投資家と、世界有数の投資家からの4億5,000万ドル超の資金調達に支えられ、Nothingは文化、創造性、そしてコミュニティによって形づくられる次世代のパーソナルテクノロジーを再定義しています。

